

強靱化など投資加速

過去最高業績更新を計画

オリ
コ
ン
サ
ル
D
H

オリエンタルコンサルタ
ンツホールディングス（H
D）の野崎秀則社長は11月
29日、東京都内で開いた2
023年9月期決算説明会
で、国土強靱化や防災・減
災、海外の非政府開発援助

（ODA）の強化に向けた
投資を加速させる考えを示
した。23年9月期は連結
売上、営業利益などで過去
最高を更新。24年9月期も
前期を上回る過去最高の業
績を計画しており、さらな

る成長に向けて積極投資す
る。

野崎社長は21、22年度に
ついて「21年にランサムウ
エア（身代金要求型ウイル
ス）攻撃を受けたこともあ
り、なかなか売り上げが伸
びず、辛抱の2年間だった」
と振り返った。その上で
「今後はさらなる成長に投
資できる。国内は国土強靱
化や防災・減災、流域治水
が社会的な期待も大きく、
グループも成長軌道にあ
る」とこれからの道筋を語
った。

海外は開発途上国などの
インフラ開発を中心に非O
DAや民間案件を取り込む
方針。「ODAとは違う事
業領域の拡大に向けて投資
する」とした。

23年9月期は売上高78
1億5400万円（前期比1・
1%増）、営業利益38億83
00万円（4・6%増）で過
去最高を更新。受注高は、
防災・減災事業や維持管理
業務を堅調に取り込むこと
で824億2600万円（8・
0%増）だった。受注残高
は1505億7600万円（4
・1%増）で、特に海外は
海外売上高の4年相当を確
保した。

24年9月期は売上高79
0億円（1・1%増）、営
業利益41億円（5・6%増）
といずれも過去最高を更新
する数値を計画する。